

## 建設産業委員会会議録

平成29年1月17日（火）

午後3時33分 開会

○鈴木幸彦委員長

ただいまから建設産業委員会を開会します。協議題1の閉会中の調査事項についてを議題とします。提言内容につきまして、短い期間ではありましたが、ご提出いただきましてありがとうございました。委員の皆様順番に説明をお願いしたいと思います。

○加藤美幸副委員長

【資料に基づき説明】

○山本佳代子委員

【資料に基づき説明】

○小栗佳仁委員

【資料に基づき説明】

○山田清一委員

【資料に基づき説明】

○中村宗雄委員

【資料に基づき説明】

○嶋崎昌弘委員

【資料に基づき説明】

○鈴木幸彦委員長

【資料に基づき説明】

しばらく休憩します。

午後 3時46分 休憩

午後 3時48分 再開

○鈴木幸彦委員長

再開します。委員の皆様意見をきいて、部長、課長の方から何かあればお願いします。

○榊原康仁建設部長

皆様からこれまでに頂いた意見等から私なりにまとめさせていただいたものを、本日皆様にご配布頂きました。確かに今現在、空き部屋があるので、他の目的で使用してはどうかという意見が出てくるのですが、本来の目的は、生活困窮者がいるから、そのような方たちを行政が救うために、市営住宅はある訳で、その部分はしっかりと押さえる必要があります。その上で、空き室があるので、その分については、色々な活用を考えましょうという所が基本的なスタンスであるという点については、ご理解いただければと思います。

今すぐできることについては、やりたいと思っていますし、条例や規則で決められている部分についても、皆様の提言を受けて改正し規制緩和を図り、より入居しやすい状況に持っていきたいと思っています。

もう一つの視点として、将来的なビジョンは非常に大事な部分であると思います。現状、対象者が今後さらに増えるだろうという状況の中で、適正戸数というものは非常に難しい問題になってくると思うので、当面は維持をし、その中で、空き室の部分の対策をし、将

来的には改修や建て替えのタイミングで、常に状況を確認しながら、見直して将来の戸数を適正に把握をし進めて行くという考えのもとで取り組んで行きたいです。あとは、70年という耐用年数まで使うのではなくて、トータルコストの観点から見て、建替え等を実施していかなくてはならないだろうと考えています。また、他の市の状況を見ても市街化区域に市営住宅を建設されているので、巡回バス等によって市街化調整区域に回すという手もありますけれども、基本的には、これから人口が減少し、コンパクトなまちづくりを目指す中では、やはり調整区域の所は状況を見ながら徐々に廃止をしていき、集約し高層化する等の構想が必要かと思えます。

あと、福祉との連携は重要だと思っていて、これは中村委員がおっしゃられるように社会福祉協議会が指定管理を受けてくれてサービスが向上できるのあれば、検討すべきことだと思います。今までも福祉部門との調整会議は実施していましたが、機能していませんでした。今後は福祉部門との話し合いを更に活発化して、その中で、市営住宅をどのように活用していくのか、真摯な議論を行い、社会福祉協議会の指定管理についても話し合っていきたいと考えています。

○神戸伸公建築課長

短期的にできることとしまして、すぐにできることと、条例や規則を触らないとできないことがあります。特に法人保証人については、保証人になってくれる法人を認定しないといけませんので、そのような難しさはあろうかと思いますが、できるものについては実施していくことが適切だと判断しております。

グループホームの件について、3、4年ほど前に上池東住宅を使用してという話があったことは事実です。ただ、その時点で耐震性の問題もあり庁内では取り壊しの方向性を持っていましたので、難しいという結論に至りました。ただ、グループホーム利用というのは、目的外使用でできることだと法律の中の規定にもありますので、検討していくべきだと考えています。補足としまして、基本的には居住することが前提となっており、グループホームについては大丈夫ですが、企業のオフィスなどの利用についてはなかなか難しいのかなと思います。コミュニティビジネスについては、可能との見解があるので、それについては一度調べたいと思います。

また集約の件については、市街化調整区域に市営住宅が多く立地しているのは確かですが、自治区がそこで成り立っているという点もあり、特に緑ヶ丘住宅は小学校や保育所の問題も発生してきますので、その辺りも整理しながら検討していかなければいけないのかなと思います。

○鈴木幸彦委員長

ありがとうございます。課長のお話の中で、今までですと、法があるからと二の足を踏んでいた所については、チャレンジしていかねばと私も思っておりましたので、本日皆様から頂いた意見と前向きな部課長の意見を混ぜ合わせて、少し時間を頂いて委員会報告のたたき台を正副委員長と当局の方で、作らせていただきます。またそれを皆様に見ていただいて、練って行こうと考えておりますがよろしいでしょうか。

【「異議なし」との声あり】

ありがとうございます。しばらく休憩します。

午後 3時59分 休憩

午後 4時08分 再開

○鈴木幸彦委員長

委員会を再開します。先ほどの繰り返しになりますが、本日頂いた意見を基に正副委員長と当局の方で委員会報告のたたき台を作らせていただきたいと思います。次回の委員会の日程調整を行います。しばらく休憩します。

午後 4時08分 休憩

午後 4時09分 再開

○鈴木幸彦委員長

委員会を再開します。次回の委員会の日程ですが、2月17日（金）全員協議会終了後を予定しますので、ご参集いただきたいと思います。委員会報告の正副委員長案につきましては、事前に委員の皆様を送付させていただきました、しっかりとご確認いただいた上で委員会に出席いただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

その他委員の皆さまから何かありましたらお願いします。

【「なし」との声あり】

ないようですので、これをもちまして建設産業委員会を閉会します。

午後 4時09分 閉会